

理想のエイジングケア*1を叶える次世代 RF 美顔器

『Bloom 5 (ブルーム ファイブ)』

ご好評につき 2022年12月より販売店舗拡大

ヤーマン株式会社（代表取締役社長：山崎貴三代、所在地：東京都江東区）は、RF エイジングケア*1 美顔器『Bloom 5 (ブルームファイブ)』の販売店舗を順次拡大いたします。

『Bloom 5 (ブルームファイブ)』は RF テクノロジーに特化した美顔器「Bloom」シリーズの最新モデルで、理想の RF（ラジオ波）エイジングケア*1を追求した製品です。日本では 2022 年 9 月の発売以来、年齢による肌のハリ不足といったエイジングサインを気にされるお客さまにご好評いただいておりますが、このたびご要望にお応えし、一部の家電量販店での発売を順次開始いたします。



■ 販売店舗拡大の背景

コロナ禍の行動制限が緩和され人に会う機会が増える中、長期にわたるマスク生活がもたらしたお顔や肌のお悩みに改めて向き合う方も多いようです。昨今のエイジングケアニーズ*1の高まりに加え、マスク生活がもたらした新たなお悩みにより、今まで以上にリフトケア*2への注目が高まっています。

また『Bloom 5 (ブルームファイブ)』はエイジングケアニーズ*1の高い中国でも評価の高い RF 美顔器です。10月の入国制限緩和により、外国人旅行客需要の再拡大も期待されます。

■新規お取り扱い開始店舗（2022年12月1日より順次）

一部の家電量販店（ビックカメラ、ヨドバシカメラの一部店舗）

■ヤーマンのRF（ラジオ波）美容機器シリーズについて

ヤーマンの美顔器は、多くのお客さまのご愛顧により4年連続マーケットシェア No.1 を獲得*3し、中でも代表的な RF 美容機器シリーズは、2022年9月に累計出荷台数400万台を突破*4いたしました。RFという高度な美容技術の特許技術*5の独自構造「並行電極」でより効率的に、ご自宅で安心して使える製品として実現し、日本だけでなく海外のお客さまからも支持されています。

■『Bloom 5（ブルームファイブ）』の特徴

「Bloom」シリーズは、RFテクノロジーによりエイジングケア*1に特化した美顔器です。今回発売する『Bloom 5（ブルームファイブ）』は、より均一かつ広範囲にRFの熱が広がる「並行電極」を搭載し、効率よく熱を肌に届け、気になるエイジングサインや肌悩みに集中アプローチします。

✓ 独自開発の「並行電極」×RF可変コントロールの新技術「Multi RF System」

独自開発で特許を取得した「並行電極」*5の技術を進化させた「5重電極」を搭載。加えて0.5～2.5MHzまでの6種類のRFが出力できる新技術「Multi RF System」との組み合わせで、複数の周波領域のEMSとの同時出力が可能になり、角質層の深い部分まで多角的にアプローチ。「黄金熱分布」という理論に基づいたRFにより、当社従来製品*6よりもより広く均一に温めます。ウォーミングアップ時間が短縮したことで、時短でありながら確かな手応えをもたらします。



✓ より強い出力の「パワーレベル」を新搭載

従来のレベルに加え、RFとEMSの出力が高く、部位ごとに適したパワーで出力する「パワーレベル」を新搭載。人それぞれ違う筋肉のつき方に対し、重点的に使用したい部位にはハイパワーで集中ケアすることが出来るため、美顔器上級者にもおすすめです。

✓ より深く表情筋へアプローチする新開発の独自波形

「Dynamic Multiple Currents（ダイナミックマルチプルカレント）」（EMS）搭載

複数の周波領域のEMSを組み合わせ、表情筋へのアプローチをさらに追及。従来のEMS技術に比べて、筋肉のトレーニング効率を上げ、心地良い体感の刺激でリフトケア*2を。EMSのオン/オフの選択も可能です。

✓ 安全性が向上

美顔器を動かしている時だけRFを出力し、肌温度が一定のラインを超えると自動でオフになります。

*2 引き上げるように動かすこと

*3 (株)富士経済『美容家電 & 健康家電マーケティングトレンドデータ 2020』2018-2019 年実績、『“おうち美容”で注目度の高まる美顔器・美顔ケア家電トレンドデータ』2020～2021 年実績

*4 2013 年 10 月～2022 年 9 月末までの RF 美容機器シリーズの累計出荷台数(当社調べ)

*5 特許取得番号：6212608 号

*6 当社従来製品 S12 plus との比較

※発表日現在の情報となります。最新の情報と異なる場合がございますのでご了承ください。